



# 温海ふるさと通信

## 東京で温海をPR!! 山形んめもの物産展

5月21日(土)と22日(日)に、地域おこし協力隊、福栄地域協議会「福の里」、NPO法人自然体験温海コーディネットが連携して、国立市の立東商店街でイベントを開催し、温海地域の海産物と山菜の販売やしな織の小物づくり体験、温海地域の観光PRを行いました。

会場には、東北の味覚を求める人や情報を聞いて駆けつけた山形県出身者など約200人が立寄り、ワラビの詰め放題やしな織のオーナメントづくりなどを通じて温海地域の魅力を楽しんでいました。次回の出店の折にも、ふるさと会のみなさまのご支援をよろしくお願ひします。

最新情報は [こちら](#) 福の里フェイスブック「福栄しょ」で検索



## 大盛況!! うまいか・干しイカ・イカまつり

6月18日(日)、鼠ヶ関港が旬のイカを求める大勢の観光客や家族連れで大賑わい。来場者達は、イカ汁やイカ焼などの新鮮な海の幸に舌鼓。さらにスルメイカを用いた卓球やイカの足を筆にした書道等にも挑戦し、イカを五感で思う存分に楽しみました。



## 鼠ヶ関の自然を満喫! 温海モリウミ体験フェス

イカまつり会場の隣のマリンパークねずがせきでは、住民有志で組織したNPO法人自然体験温海コーディネットによるシーカヤック体験や磯ガニ釣、イカの一晩干し作り体験など、鼠ヶ関の自然を楽しむイベントが行われました。当団体は、温海地域の豊かな自然や伝統文化を活用した体験型観光メニューを整備し、宮城県や関東地方からの教育旅行などを誘致しながら交流人口を増やして、温海地域を元気にしようがんばっています。

最新情報は [こちら](#) 公式サイト <http://gb-atsumi.jp>





# あつみ温泉も賑わっています

## 第50回あつみ温泉ばら園まつり

6月11日(土)～26日(日)、見ごろを迎えたあつみ温泉ばら園で今年もばら園まつりが行われ、華麗に咲き誇るばらの花や香りを楽しむ観光客で大いに賑わいました。また、今年イベント開催50回目の記念事業として、園内でばらの指定品種を探すゲームが行われて参加者に喜ばれました。



## 山形・庄内に息づく能楽の祭典 せせらぎの能

6月25日(土)、山五十川集落に数百年に渡り伝承されている県指定無形民俗文化財「山戸能」と櫛引地域の「黒川能」による野外能楽が、あつみ川特設舞台で行われました。浴衣姿の観光客がそぞろ歩きする夕暮れ時、山戸能の「式三番」が始まると、観客達は、心地よい能の謡や太鼓の調べと温海川のせせらぎの音に耳を傾けながら、役者の舞に見入っていました。



## 鈴 朝どりから竹フェア

6月26日(日)から7月3日(日)まで、「から竹」の里として知られる鈴集落で、数年ぶりに「から竹」の露天販売が行われています。イベント初日は、集落の子ども達が午前6時に収穫した新鮮な「から竹」を、午前7時から元気に販売。軽トラックの荷台いっぱい用意し、1キロ500円の値が付けられた「から竹」が午前10時前には売り切れました。



## 第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～

9月11日(日)  
開催予定

開催まで、あと71日となった当大会。鼠ヶ関港では、県内の代表的な漁船が海上をパレードする海上歓迎行事と、天皇皇后両陛下がヒラメ、トラフグ、クロダイの稚魚を御放流する放流行事が行われます。鼠ヶ関をはじめとする海岸域の集落では、全国から訪れるお客様を万全の態勢でお迎えするべく、海岸や沿道の環境美化活動に励んでいます。

最新情報はこちら→実行委員会サイト <http://yutakanaumi-yamagata36.jp>



プランターカバーを作る鼠ヶ関小児童

## あとがき



タイトルの背景：越沢の棚田

ふるさと会のみなさま、第31回目の総会開催、誠にありがとうございます。みなさまの故郷、温海からお祝い申し上げます。さて今回のふるさと通信は、夏の観光シーズン本番に向けて勢いを増している温海の観光や食の取り組みをお送りしましたが、取材をする中で、地域を元気にしようがんばっている方々が今後も旬の資源を活かしてどんなことを仕掛けていくのかと考えるとワクワクします。そしていよいよ夏休み時期到来。今月9日(土)に鼠ヶ関漁船クルージング、15日(金)にマリンパークねずがせき海開きが予定されています。みなさま、ぜひ温海にお出でいただければ幸いです。 [鶴岡市温海庁舎総務企画課専門員 五十嵐崇]

※連絡先 〒999-7205 山形県鶴岡市温海戊577-1 鶴岡市温海庁舎総務企画課  
電話 0235-43-4611 FAX 0235-43-4632 メール somu-at@city.tsuruoka.yamagata.jp